



第32回 みやざき中小企業経営フォーラム を10月11日～20日で開催!!

2週間かけて学びあった第32回経営フォーラム。本号では、各支部分科会の様子をお知らせします。
12月号では各支部分科会の学びのエキスをご紹介し、2月には報告集データをお送り致します。



宮崎南支部分科会
パネルディスカッションで、青島の地域再生への取り組みを聞き、「自分たちで地域をつくっていく、守っていく」と地域について学びました。

きりしま支部分科会

田川市の中小企業振興基本条例の発展的取り組みに学びました。懇親会から参加の池田都城市長からも「都城市にも条例をつくらう」と呼びかけがありました。



宮崎北支部分科会

兵庫同友会の橋崎社長の学んで実践する姿に改めて「不離一体」の重要性を確認。目標から計画をたてるバックキャストへの経営者の覚悟を学びました。



全体会・記念講演

神奈川同友会の中島社長の想いを実現している、ワクワクする具体的な実践報告に学びました。参加者からは「言い訳いせずにワクワクできることを実現していきたい」という感想も寄せられました。



県北支部分科会

福岡同友会の岩崎社長からのダイバーシティ経営の報告に学びました。一人ひとりの社員さんのちがいを尊重する「対話」が印象的でした。

[青年部会] 佐賀同友会フォーラム& 青年部会設立総会 に行ってきました。



佐賀の青年部が立ち上がるということで宮崎よりバスツアーで参加してきました!宮崎同友会の青年部会が立ち上がったのが4年前。その時を思い出すようなフレッシュな雰囲気と、これからがんばろうとする熱意を感じる時間となりました。他県と方ともたくさん交流をして、フォーラムの基調講演や分科会でしっかりと学び、帰ってきました。

[人が育つ会社づくり推進協議会] 三位一体合同学習会(経営指針・共育・共同求人)



エイベックス(株)
会長 加藤 明彦氏
(中同協 副会長)

人が育つ会社づくり推進協議会は昨年引き続き合同学習会を「人」こそ中小企業の経営資源のテーマで開催。第1回講座(7/27)では「自社と社員の〈生存条件〉を見据える」をテーマに粗粒目標を実現するための経営方針と計画の視点で考え合いました。第2回講座(8/29)では「社員の生活の向上と成長の方針なくしての人が育つ会社づくりは絵に描いた餅」をテーマに、厳しい中でも人が育つ会社づくりを変えない経営の基本を学び合いました。第3回講座(9/26)は、中同協副会長、人を生かす経営推進協議会代表の加藤明彦氏を講師にお迎えし、「人は資産なり」をテーマに開催。「リーマンショックで売上が前年同月比70%減に落ち込んだが、

経営者のやるべきこととして雇用を守り抜き、その後のV字回復につながった。コロナ禍でもいち早く手を打つことができ業績を伸ばすことができている。」という加藤氏の体験も交えた講義から、危機は必ずやってくる。その時に必要なのは社員との強い信頼関係であり、その構築に不可欠なのは経営者の経営姿勢にある。「なにがあっても社員を守り抜く」その覚悟を経営者が持ち、経営者のすべきことに取り組むことが大事であるということ学びました。



10月理事会報告

日時: 10月25日17:00~20:00 Zoom 会議理事28名中21名出席(出席率75%) + 事務局2名

- 9月理事会(9月27日)以降の全体と各組織別の活動報告を確認。5名の入会申し込みと2名の会員登録変更、3名の退会申し出を承認しました。会員数451名。
- 上半期の財務は、支出は慎重に執行が行われているが、入会が16人(計画50人)と入会金と会費収入の落ち込みが大きく赤字基調となっていること、下半期は、10-12月で30人、1-3月で20人と半期で50名の入会でちょうど収支均衡となる見通しであることが報告されました。
- 7-9月期景況調査より、10月以降の景況の見通しとして景況は改善基調から調整局面に入っており、採算改善に遅れがでているという状況を確認。加えて代表理事より後半期の重点について下記3点が提起されました。
 - 「増やす」～会員増強目標の達成
 - 「つなぐ」～各組織間の交流、理事の役割の実践、幹事と会員の繋がり。
 - 「強くなる」～経営の実践交流の場をつくる。活動でPDCAを回す。
 財務見通しと代表理事からの提起をふまえて、12月末までに30名、1~3月で20名の入会を実現する行動計画を支部ごとに分かれて考えました。
- 青全交in宮崎の開催規模・開催形式について、あらためて実行委員会から提案があり、①「開催規模1750名(リアル参加)、②開催方式として一部の分科会でハイブリット形式を取り入れる、③分科会は20分科会準備」という方針を、宮崎同友会として中同協に提案することを確認しました。
- 県総会・支部総会の準備について、下記2点を申し合わせました。
 - ①議案の作成にむけて、12月理事会で次年度活動方針の骨格の検討を行い、②各支部・各委員会では、今期活動の振り返りおよび来期活動方針の1次案を2月10日までに提出する。
 - ②理事・会計監査選考委員会の12月の立ち上げを確認し、そこに向けて各組織から選考委員を1名、次回理事会に推薦する。
- 第32回みやざき中小企業経営フォーラムの振り返りの視点を4点確認。各組織で話し合い、次回理事会でこれをもとに論議します。

UP DATE information

- 会員登録変更**
 (有)サンエック
 取締役常務 吉川 正人さん
 (宮崎南支部)から
 新 白川 剛志さんに
 会員登録が変更されました。
- 役職変更**
 日本情報クリエイティブ株式会社
 代表取締役 米津 健一さん
 (きりしま支部)
 新 代表取締役会長に
 就任されました。
- 会社名変更**
 スナック翡翠・合同会社
 代表 中村 麻里さん
 (きりしま支部)
 新 (株)若松事務所・スナック翡翠
 代表取締役
- 住所登録変更**
 TANO 経営支援コンサルタンツ
 代表 田内 孝司さん(県北支部)
 新 日向市春原町2丁目20番地
 マリンハイツ201号
 ※電話番号、FAXに変更はありません。





出しやすいよう是正報告書の仕組みをつくる等しています。これらによって、会社がキレイになるだけでなく、社員が自ら仕事内の改善点に気付く仕組みをつくっていました。

「コロナやウクライナ侵攻の影響は、製造した商品を入れる袋が足りなくなる等の不便さはあったものの、無いものは無い前提で納期を調整するなどして対応をしていた。納期が早いところも強み」と、話す四田氏。

社員が自ら仕事の改善点を見つける仕組みづくり



ニホンバイオフーズ製造(株) 代表取締役 四田 三雄さん

[宮崎南支部]

ニホンバイオフーズ製造(株)では、「健康食品・健康素材」「機能性食品、清涼飲料水」「発酵食品、生薬、漢方薬」等々の研究・商品開発を行っています。OEM製造をメインとしており、宮崎市田野町の一角に西日本最大級の受託製造工場(5441・29㎡)を建設し、正社員とパートそれぞれ30名の計60名で業務を行っています。



同じ業界であっても、実際には製造工場を持っていない競合他社も多いそうです。同社では、製造工程のほとんどを自社内一括で行っているため、委託先の進捗を待つ必要がなく、他社と比べていち早い納品が可能になっていますとのことでした。

今後の展望としては、製造が追いつかないことが時々あるようになってきているので、新工場の建設を考えています。また、工場が増えたと雇う人間を増やすことにも繋がり、地域での雇用を増やすことで地域貢献にも繋がると考えていました。



ニホンバイオフーズ製造(株)

住所/〒889-1702 宮崎市田野町桜ヶ丘乙1730-10
TEL/0985-86-5616
事業概要/各種健康栄養補助食品との研究開発・OEM(受託製造)・販売

1 992年12月に四田さんのお父様が創業。創業当初はプロポリスをブラジルから輸入して加工し、自社ブランドとして訪問販売を行う事業を主としていました。

1998年頃から今のメイン事業であるOEM製造事業にシフトしていき、2005年に宮崎市田野町西工業団地に工場を設立、現在は東京と福岡にも支店を開設しています。

国内のお客さんからの紹介で、日本国内はもちろん、アジア圏を中心に海外への製造販売も行っています。海外から直接お電話があるということで、県外の支店には海外の方を雇い、通訳などの対応をしてもらっているそうです。

同 社で製造するもののほとんどは、人の口に入るものなので品質には特にこだわっているとのこと、日本国内の安全規格であるGMP認定などは取得していました。海外のお客さんも増えてきているので、世界基準の安全認定も取得に向けて進めているそうです。

また、毎日15分程度の清掃時間を設けたり、月一での機器メンテナンスや清掃も行っていました。会議でも、常に社員が改善点を提

「人が大事、人が全て、自分一人で行えることは限られている、社員や地域を大事にすれば売上は後からでも付いてくる」「議論より実践」と熱く語られていました。同じ平成元年生まれでありながら、社員を大事にされている姿勢に、私(横山)もしっかり勉強したいかなーと思っていました。

取材 エンジニアプラン 代表 平山博士 (有)わにか電気 取締役 横山徳久

県北支部 59名 ひむか支部 33名 宮崎北支部 128名 宮崎南支部 81名 きりしま支部 150名 合計 451名 ※2023年10月25日現在

NEW FACE



今回のご紹介は9月28日~10月25日に入会された6名の新会員さん(支部別・50音順)です。

(株) 8 company

代表取締役 日高 圭さん (39歳)

宮崎北支部



企業様向けにコスト最適化(特に電気代)のご提案を行っております。費用はほぼかからなく、削減率の高いご提案のみ行っております。

宮崎市大塚町柳ヶ迫3793-8
TEL / 080-4296-3821
業種 / 電気コスト最適化事業

アップリフト社労士事務所

代表 三原 健三郎さん (59歳)

宮崎北支部



「社員がより活気に満ちた環境で働ける企業文化を築きたい」、「優れた社員を育成したい」当事務所ではこのような「人」の課題に焦点を当て、事前ヒアリングにもとづいた研修、トレーニングプログラム構築を提供しています。

宮崎市橘通西3-10-32 宮崎ナナイロ東館8階ATOMica
TEL / 080-5790-3856 FAX / 0985-23-3875
業種 / 人事労務コンサルタント

個人事業主

代表 米良 唯さん (36歳)

宮崎北支部



健康産業、集客コンサルタント事業、ダイヤモンド事業、ユダヤ事業を展開し、皆様の健康と経済を豊かにし、生きがいのある人生にするのが使命です。

西都市大字岡富536
TEL / 090-3986-0101

(有)よこやまでんき

代表取締役 横山 博明さん (48歳)

宮崎北支部



「当店では売りっぱなしには致しません!」をモットーに、スタッフ全員全力でお客様のお困り事に商品は、家電製品全般、業務用エアコンなど空調設備機器、IHクッキングヒーター、エコキュートの住宅設備機器等です。販売、工事、修理も承ります。

宮崎市潮見町151-1
TEL / 0985-28-8778 FAX / 0985-41-4039
業種 / 家電小売、空調設備

合同会社アミ・シェノン

代表社員 榮留 美佳さん (35歳)

きりしま支部



宮崎を拠点に全国で東洋学を用いたコンサルティング会社を運営しています。日柄の鑑定や店舗の鑑定、イベント運営など鑑定士になりたい方の育成も行っております。

都城市養原町8069-12
TEL / 090-9608-7410
業種 / 東洋学鑑定士・風水師

(株)アレンジ

代表社員 杉村 善隆さん (32歳)

きりしま支部



旅行のプロフェッショナルとして明るく親切なスタッフがお客様の要望に応え、予約から旅行まで心地よいサポートをさせていただきます。最高の旅の提供を使命とし、素晴らしい旅行体験をお約束します。

都城市松元町2-4
TEL / 0986-26-9000 FAX / 0986-24-0020
業種 / 旅行代理店